

日本の伝統文化「組み紐」

～名森小学校4年生が体験～

12月13日(木)名森小学校で染織家で美濃草木染主宰の所鳳弘さんを講師に招いて、4年生(90人)を対象に組み紐体験教室が開かれました。

名森小学校では、4年生を中心とし、学校教育の中に「カイコ」を取り入れ、飼育、まゆ取り、糸紡ぎを行い、児童各自の発想により作品を作るユニークな教育を実践しています。児童らは、2人1組になりタイミングを合わせながら、約40分の作業で30～40cm程の美しい紐を組み上げました。



▲組紐を体験する児童たち

組紐って難しいけど面白い!!

名森小学校4年生 みやわき 宮脇 まさたか 大空さん
最初は難しかったけど、やっているうちにだんだんできるようになって、楽しくなってきました。



心も体も温まってください

～友愛会 温かいお汁粉を振る舞いました～

11月29日(木)友愛会(梶井和子会長)が特別養護老人ホームあすわ苑を訪問し、入所者の皆さんに温かいお汁粉を振る舞いました。当日は11人の会員が入所者一人ひとりに「寒くなりましたが、風邪などに注意してください」と温かい言葉をかけながら丁寧に



▲お汁粉を振る舞う友愛会の方

お汁粉を配膳しました。

お汁粉をいただいた入所者の方は「温かくてとてもおいしい。懐かしい味がする」と感謝の気持ちを添えながらお礼の言葉を述べました。

私たちにできることを

安八町北今ヶ淵在住 いわた 岩田 きくこ 菊子さん
温かいお汁粉で、入所者の皆さんが心身ともに温まっていればと願いながらこの活動に参加させていただいています。



町づくりの政策提言を

～町長さんと語る会～

12月18日(火)登龍中学校で「町長さんと語る会」が開催されました。

これは、ふるさと安八を担う次世代の生徒たちが「小さくてもキラリと光る町づくり」の実現を目指し、自分たちで調べ、学習してきたことを行政側へ提言し、地域や町づくりについて理解や関心を高めることを目的として毎年行われています。同会では、生徒たちの



▲自分たちの提案を町長に発表する生徒たち

目線から見た町づくりのための提言に対して、堀町長が、すべての提案・提言に真剣に、かつ丁寧に回答をしました。

快適で住みよい町づくりのために

登龍中学校 3年生 いながわ 稲川 みか 珠加さん
私たちの提案は、全員が安八町をより良くするために、自分たちができることを一番に考えてつくりました。



サンタさんがやってきた!!

～保育園お楽しみ会～

12月18日(火)町内6保育園にサンタクロースが訪れ、園児たちに一足早いクリスマスプレゼントが贈られました。

サンタクロースの訪問に園児たちはびっくりしながらも、プレゼントを受け取ると「にっこり」と笑みを浮かべ、クリスマスの歌を歌ったり、音楽に合わせてフォークダンスを踊るなどして、楽しいひとときを過ごしました。



▲笑顔でプレゼントを受け取る園児たち

その後、園児たちはサンタさんに「どこから来たの?」と質問して、サンタさんとの交流に目を輝かせていました。

とてもうれしかったです!!

安八町東結在住 さえき 佐伯 しゅうた 崇太さん
サンタさんにプレゼントをもらってとてもうれしかったです。また、保育園に来てください。

